

令和5年度湖西市生活支援体制整備事業について

(健康福祉部高齢者福祉課)

令和5年度の方針

1. ちいーとサポート事業(就労的活動支援コーディネート業務を含む)の充実と推進
⇒1層・2層が連携して周知活動し、支え手を増やす。
R5年度目標値 支え手新規登録 5人/地区
2. 公用車を活用した移動支援の仕組みづくり(市の教室やサロン、居場所等)
⇒運転ボランティア登録者の活躍の場の創出やフォローアップ方法を検討
⇒ニーズに合った仕組みの整備を進めるため、情報収集と体制検討を2層とともに継続。
3. SCは地域への積極的な支援を実施すると共に、そのために必要な知識・技術の習得ができる研修に参加
⇒1層と2層SC間で研修情報を共有し、受講する。
⇒SCが集まる連絡会も活用して、研修動画を視聴し、技能を高める。
(SCカフェ等無料の録画配信は優先して視聴する。出張が必要なもの、有料のもの、日時が限定されているものも、活動に直結するものは参加する。)
※【別紙1】 「令和5年度SC研修等受講一覧」参照
- 4・地域の見守り活動の体制把握と支援
⇒各地区の見守り活動の状況を把握し、まとめる
⇒SCによる必要な支援を継続
5. 生活支援体制整備事業への理解や地域での意識醸成に向けた取り組み
⇒SCによる各地域での活動の場における普及啓発
⇒SCは協議体にとどまらず、自治会単位や小規模の集まりに介入
⇒1層と2層SCによる広報周知
⇒2層SCと地域包括支援センターとの連携